

ぎがし 月報

加古川市議会事務局

令和7年(2025年)12月1日 No.638

11月19日、20日、21日に各常任委員会を開催しました

■総務常任委員会 (11月19日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔企画部〕

◇令和7年度地域幸福度(Well-Being)調査の実施結果について

所管事務に関する調査(調査事項)

◇自主防災組織について

■福祉教育常任委員会 (11月20日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔福祉部〕

◇専決処分 of 報告のこと(損害賠償の額を定めること及び和解のこと)

〔教育委員会〕

◇中学校給食に関する生徒向けアンケートの結果について

◇専決処分 of 報告のこと(損害賠償の額を定めること及び和解のこと)

◇令和6年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

◇野口公民館リニューアルオープンについて

◇かこ☆くらに係る取組について

所管事務に関する調査(調査事項)

◇児童クラブについて

■産業環境常任委員会 (11月21日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔環境部〕

◇東播臨海広域市町圏における電力地産地消事業パートナー候補者選定に係る公募型プロポーザル選定結果について

◇家庭用廃食油回収ボックスの設置について

所管事務に関する調査(調査事項)

◇加古川駅周辺の活性化について(ウォーカブルなまちづくりについて)

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、他都市の先進的な取組を本市の市政向上に役立てることを目的に視察しています。

今月号では、総務常任委員会の視察報告書を要約のうえ掲載します。

総務常任委員会（日程：令和7年11月4日～6日） **報告者** 委員長 落合 誠

①長崎県長崎市「マイナンバーカードを活用した救急業務の実証事業について」 「地域防災力の向上について」

事業の概要

・マイナンバーカードを活用した救急業務の実証事業について

長崎市は、病院到着時間が全国平均より長く、救急活動時間の短縮を含めた効果的な救急搬送体制を確立するため、救急現場においてマイナンバーカードを活用し、傷病者の医療情報を迅速に取得することで、適切な搬送先の選定や処置に役立てることを目的とした実証事業を全国に先駆けて令和6年度から行っている。



・地域防災力の向上について

昭和57年に発生した長崎大水害以来、大規模な災害は発生していないが、過去の災害の教訓を踏まえ、公助のみでは被災者の救助や消火活動等に限界があることから、自助・共助に力を入れて取り組んでいる。地域活動の主体となっている地域コミュニティ連絡協議会単位での自主防災組織を結成し、結成や活動が困難な自治会を地域コミュニティ連絡協議会がカバーし、地域防災力の向上を図っている。「長崎市民防災リーダー」や「ながさき防災サポーター」などの市民防災リーダー等の養成・活動促進に取り組んでおり、また、防災関連イベントを開催し、市民の防災意識の高揚及び関係機関の連携強化を図っている。

視察を終えての所感

・マイナンバーカードを活用した救急業務の実証事業について

本事業開始後、病院到着時間が平均54秒短縮され、受入先の病院側も搬送者の病歴等が分かることで、スムーズに対応できており、大変有効であると感じた。マイナンバーカードと保険証の紐づけ率の向上と救急搬送時のマイナンバーカードの携帯率が課題であり、搬送時間の短縮がいかに重要であるかということをも市民自身が救急搬送される当事者として感じられる周知が必要である。また、セキュリティ面については、搬送後に個人情報情報は削除されるため、個人情報の流出はないことも含めて周知することが重要だと考える。

・地域防災力の向上について

地域防災マップの作成に加えて、長崎市版防災士として地域防災活動の推進役となる「長崎市民防災リーダー」「ながさき防災サポーター」の養成に積極的に取り組まれており、多方面の取組を実施することで共助への一助になっている。本市でも、地域防災力を向上させるために、より多方面でのアプローチと啓発活動を行い、市民の防災に対する意識向上と、地域と行政が一体となって市民生活の安全・安心を守る取組を進める必要性を再認識した。

②鹿児島県薩摩川内市「閉校跡地の利活用について」

事業の概要

薩摩川内市は、平成16年10月に1市4町4村による合併で発足したが、合併後10年が経過し、今後厳しくなる財政状況を踏まえ、平成25年2月に「公有財産利活用基本方針に基づく財産仕分け・利活

用方針」を策定した。また、遊休公共施設の利活用を推進するため「遊休公共施設等利活用促進条例」を平成28年4月に制定し、閉校跡地の利活用を更に推進するために平成29年4月に同条例の改正を行った。

合併等により、小中学校26校が閉校したが、現在13校は利活用されており、そのうち9校は民間活用されている。閉校跡地利活用により、維持・管理経費等を抑制することができ、閉校となった地域で事業が営まれることで地域の活性化が図られ、地域での雇用にもつながっている。

視察を終えての所感

事業を実施するに当たって、まずは地域の意見を優先しており、たとえ市として良い条件であったとしても、地域が反対した場合は事業化しないという、住民を尊重した姿勢に感銘を受けた。

専門的な知識が必要な分野であるため、市の担当者が継続的に担当することが必要な場合もあると痛感した。行政がマッチングを行う体制がしっかりと構築されており、1つの場所でマッチングがうまくいかなかったとしても、別の場所を提案できるところが成約率を高めていると考える。これだけの成果を出すことができているのは、制度設計、手法の研究、検討、実施において、職員の熱意が十分に生かされた結果であると考えられるため、担当者が当初から思いを持って取り組み、他の部局も含めて協力的な姿勢で取り組むことが重要であるとする。



③山口県山口市「防災・減災の取組について」

事業の概要

山口市は、過去に台風の影響による甚大な被害を受けた経緯があり、共助の重要性から地域住民による避難体制づくりに注力している。また、県の自主防災アドバイザーなどが中心となり、地域特性に合わせた避難訓練を実施している。

高齢化による担い手不足、自主防災への意識の希薄化などの課題に対しては、講演や研修等で自主防災組織の必要性を周知し、職員等の派遣による自主防災組織設立の支援に取り組んでいる。



視察を終えての所感

自主防災組織の質の向上、地域特性に応じた柔軟な支援策、本市の防災安全部が進めているタイムラインの導入による避難行動の明確化、自主防災アドバイザー制度の創設など、防災組織の強化に向けた施策の必要性を感じた。

地域防災力の向上には、住民の積極的な参加と人材育成が不可欠である。災害時要配慮者の支援については、福祉部と防災安全部が連携し、名簿の整備や個別計画の作成を進め、平常時の見守り活動と結びつけることで、災害時の取り残しを防ぐ体制が構築され则认为。本市が出前講座で行っている防災講座を、山口市のように県防災士会などに委託することで職員の負担軽減につながり、更なる啓発活動等に時間を活用し、より強固な共助体制の確立に生かしてほしいと考える。

全市的な地域防災訓練デーの実施は、意識啓発と災害時に稼働できる自主防災組織の継承に重要であり、本市でも取り入れるべきと考える。また、大学と連携した取組や若者が参加・企画・運営に携わることの重要性を再認識した。

ICTの活用をテーマに議員研修会を実施しました

市議会では、議員のさらなる資質向上を図ることを目的に研修会を実施しています。

今回は議会改革に関する様々な手法を把握することを目的に、令和7年11月17日に研修を行いました。

研修では、茨城県取手市総務部情報管理課長の岩崎弘宜氏にオンラインで講義をしていただき、議会改革や更なる議会のICT化について考える機会としました。



議会のうごき

—令和7年第5回市議会（定例会）の開催日程—

月日(曜日)	日 程
12月3日(水)	〔第1日〕全議案上程(質疑、付託)
4日(木)	〔第2日〕一般質問
5日(金)	〔第3日〕一般質問
8日(月)	〔第4日〕一般質問
9日(火)	総務常任委員会
10日(水)	福祉教育常任委員会
11日(木)	産業環境常任委員会
19日(金)	〔第5日〕委員会審査報告(質疑、討論、採決)、追加議案上程(即決)
	※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。 会議の日程等は変更されることがあります。

—1月の常任委員会開催予定—

月日(曜日)	日 程
1月19日(月)	総務常任委員会
20日(火)	福祉教育常任委員会
21日(水)	産業環境常任委員会
	※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。



URL: <http://www.kensakusystem.jp/kakogawa-vod/index.html>

本会議はインターネットで映像配信しています

- ・本会議の様子はライブで中継を行っています。
- ・令和3年第2回定例会からの録画映像をご覧ください。

定例会のうち、代表質問及び一般質問の日はBAN-BANテレビでも放映しています。

*BAN-BAN LIVE12(地上デジタル12ch)

<発行> 加古川市議会事務局 議事総務課

〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000

電話: 079-427-9304・FAX: 079-424-9043

E-mail: gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp

※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください。